

ラバーフィックス (ポリマー改質アスファルト 型)

昭和瀝青工業株式会社

概要

ラバーフィックスは、ストレートアスファルト中に熱可塑性エラストマーを均一に溶融分散させた改質アスファルトで、舗装設計施工指針に記載されたポリマー改質アスファルト 型 (旧名称; 改質アスファルト 型) の標準的性状を満足する製品です。

特徴

- ・ラバーフィックスはストレートアスファルトに比べて軟化点やタフネス・テナシティが高く、感温性や低温脆性を改良しています。

用途

- ・耐摩耗対策が必要な舗装合材用
- ・耐流動対策が必要な舗装合材用
- ・すべり止めを目的にしたギャップ粒度の舗装合材用
- ・透水性開粒度舗装合材用
- ・橋面舗装合材用

荷姿

- ・アスファルトタンクローリー車



写真. 地方道の坂道での施工例(密粒ギャップ)
すべり抵抗性試験 (BPN) 状況

表-1. 混合物の代表性状(例)

項目		ラバー フィックス	ストアス 60 - 80
バインダー量		%	5.4
マーシャル 特性	密度	g/cm ³	2.361
	安定度	k N	12.3
	フロー値	1/100cm	31
動的安定度 (DS)		回/mm	4200

合材種：密粒度アスコン(20) 骨材：弊社姫路プラント使用分注) 混合物性状は使用される骨材や合材種によって変わります。

表-2. ラバーフィックス代表性状

項目	代表性状	標準的性状
軟化点	52.5	50.0 以上
伸度(7)	cm	48
タフネス(25)	N・m	14.7
テナシティ(25)	N・m	10.6
針入度(25)	1/10mm	68
密度(15)	g/cm ³	1.034
推奨混合温度	160 ~ 175	付記
推奨締固温度	150 ~ 160	付記

標準的性状：舗装設計施工指針 (H18.2)